

魅せる!
現場

～現場を支える人々編～

地図に残る仕事。
やりがいとおもしろさ

天ヶ瀬ダム再開発トンネル放流設備
流入部建設工事



土木工事は
おもしろい!

工事が完成を迎えた瞬間、
カラダが、達成感で震える。
全てがその一瞬で、報われる。

人が造り得る最大のもの。それは土木
工事で造られる構造物。見上げるよう
な巨大な構造物を、緻密な計算と理論
を駆使し、最新の技術を活かして造っ
ていく。そして、完成を迎えた瞬間、苦
楽を共にした仲間の、最高の笑顔と出会える。だ
から、この仕事は、本気になれるのだ。



大成建設株式会社 関西支店

課長

やちのぶゆき
谷地 宣之

1998年入社 39歳
(2014年現在)

舞台は地球 自然が相手

土木工事のステージは、地球。
「国の歴史を変えるような工事を」
そんなスケールの夢も
自由に描ける。

自然を相手にする、土木工事。同じ日は、一日としてない。天候や季節、吹く風や降る雨で、現場は表情を変える。刻一刻と変わる水の動きを読まねばならない。天ヶ瀬ダムは、より高いレベルの技術や能力を要求される現場だ。自然を相手に身につけてきた経験を、一つでも多くの現場で活かしたい。さらなる活躍を果たす、そんな未来のイメージに胸を高鳴らせ、成長を加速させる。

■以前の現場

携わった現場を訪ねる旅行が、いつしか趣味に。「人々の生活を支える『地図に残る仕事。』を、自分の手で造り上げたのだ」という自信とプライド、そしてさらなる意欲がわき上がってくる。



大河津可動堰
改築工事



徳山ダム
堤体建設工事



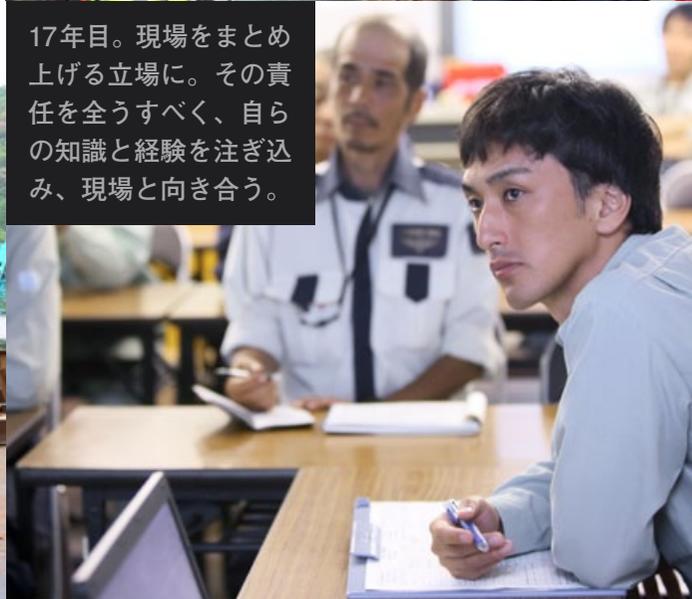
水面上に浮かべた船を足場として行う作業。日によって水位が3m近く変化するため、それに合わせて工事のプランも変えていく。



変化に即応し、的確に指示を飛ばす。それに合わせ、現場も素早く動いていく。築き上げた信頼があるからこそ。



17年目。現場をまとめ上げる立場に。その責任を全うすべく、自らの知識と経験を注ぎ込み、現場と向き合う。



出合いに 心、躍らせる。

知らない土地、初めての仲間、
手がけたことのない工法や技術、
初めて味わう
充実感が待っている。

何百人、何千人もの様々な専門性を持った技術者が集い、「完成」というたった一つのゴールに向かって、心を一にする。その架け橋となるのも、自分の仕事。全員と「仲間」にならなければ、立てたプランも選んだ工法も、思い描いた結果を出すことはできない。何度も言葉を重ね、少しずつ絆を紡いでいく。それが現場を完成に導き、そして将来、自分が所長になった日の武器になることを信じて。



こうちまるたか やまさき ひろみ
株式会社高知丸高 **山崎 公海** (35歳)
谷地さんは、職人と同じ目線で「どうしたら安全に、快適に仕事ができるか」を考えてくれます。



まるたいどぼく せんすい てつや
丸泰土木株式会社 **泉水 哲也** (46歳)
食事にいくと、互いにこれまでの現場自慢や苦労話に花が咲きます。盛り上がって、朝まで飲んでしまうことも…。



よりがみけんせつ ふくもと ともや
寄神建設株式会社 **福元 智也** (41歳)
年齢も近いので気が合います。水上作業は私の方が先輩なので、最近、免許をとった谷地さんに船の操縦を指導しています！

刺激される 好奇心

土木工事は、常に進化している。
より安全に、さらに効率よく。
現場は、技術の最前線でもある。

今回の工事では、当社が開発したT-iROBO UWを採用する。技術者としては、新しい技術に接することも楽しみであるが、安全性が高まるのが何より心強い。工事は、現場の技術者だけで完成するものではなく、技術開発により現場を支える仲間もいる。全ての仲間の想いに、現場の成功で応える。それが現場をまとめる自分の責任だと感じている。



T-iROBO UW 特許第 4792123 号

大成建設他 2 社で開発したシャフト式水中作業機。ダムのリニューアル工事などにおける水中の作業を、遠隔操作で行える。水上の台船から地盤に降ろしたシャフトを作業機が昇降し、様々なアタッチメントを取付けることで、砕岩、掘削、精密測深、撮影などの水中作業を行う。それらの作業を地上部から操作できるためダイバーを使う必要がなく、安全性と施工性を大幅に向上させることが可能。

次回は導流部とゲート室部を施工する
鹿島建設(株)の第二弾です。お楽しみに!